

徳島県NPB開催実行委員会の 取組について

令和6年度事業計画

(1) 目的

徳島県内において、NPB（日本野球機構）所属チームの公式戦等を継続的に開催することにより、県民の身近にハイレベルのスポーツに触れる機会を提供し、スポーツ文化の普及やスポーツレベルの向上を図るとともに、地域のにぎわい創出を目指す。

(2) 組織

・委員（10団体）

徳島県、徳島県教育委員会、徳島市、鳴門市、阿南市、
公益財団法人徳島県スポーツ協会、一般社団法人徳島県
軟式野球連盟、株式会社パブリックベースボールクラブ徳島、
一般社団法人徳島新聞社、四国放送株式会社

（令和6年8月21日設立）

(3) 今年度の当面の活動予定

1. NPB誘致

①ファーム公式戦の誘致

2025年、2026年シーズンでのファーム公式戦開催

②フレッシュオールスターの誘致

2027年夏の開催を目標に誘致活動、対象は「NPB事務局」

(R6.7.20 姫路市立野球場 11,080人観客動員)

(R7.7.20 丸亀市民球場(香川県)で開催予定)

③1軍公式戦・オープン戦の誘致

2027年シーズン以降の開催を目標に誘致活動、対象は「NPB球団」

2. 機運醸成(野球を観て応援する文化の醸成・定着、野球ファンの拡大)

①インディゴソックス県民デーの開催

②企業・団体の野球応援団設置

③協賛企業の獲得

(4) 徳島県における直近の開催事例

一軍公式戦

1975.5.18 日ハム vs 阪急

- ・徳島ハムを母体として誕生した日本ハム。
- ・本県出身の上田監督、長池選手らを擁する阪急。

オープン戦

2013.3.5 阪神 vs 中日

2005.3.3 阪神 vs 西武

2002.3.2 日ハム vs ヤクルト

春季キャンプ

1976年から1980年までの間、日本ハムファイターズが春季キャンプを実施。

(5) スケジュール (案)

2024年	8月	徳島県NPB開催実行委員会設立総会
2024年	10月	2025年度ファーム公式戦日程決定
2025年	1月	2025年度ファーム公式戦日程発表
2025年	3月	徳島県NPB開催実行委員会総会 (次年度事業決定)
2025年	夏頃	ファーム・ウエスタンリーグ公式戦
2026年	夏頃	ファーム・ウエスタンリーグ公式戦
(2026年度中 鳴門オロナミンC球場完成予定)		
2027年	3月～	ファーム・ウエスタンリーグ公式戦 フレッシュオールスターゲーム 1軍オープン戦、公式戦

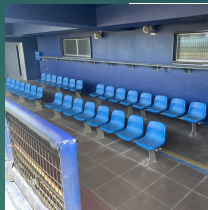
参考資料 新オロナミンC球場・イメージ



全体的なデザインとして、「県の色」である「藍色」を基調とし、「鳴門の渦潮」や「阿波おどり」を想起させる「徳島らしい」球場を目指しています。両サイドに「フィールドシート」を設けたり、観客スタンドを「二層式」とし、二階席を可能な限り前方へせり出すことで、二階席とグラウンドの距離を近づけ、「迫力ある観戦環境」を創出するとともに、二階席には一階席の「屋根」としての機能を持たせ「快適な観戦環境」を確保します。また、スコアボードに大型映像装置機能を付与し、臨場感あふれる演出ができる球場とします。

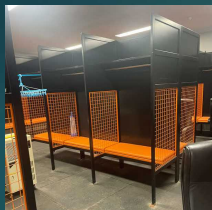
諸室や付属設備の充実

プロ野球が開催できる水準の球場を目標に、選手、スタッフ、関係者の皆様が利用する各施設の充実や不足する施設の新設を検討しています。



充実したダグアウト

体格の良い選手であっても快適に利用できる幅や奥行きを確保し、充実した用具スペースを備えるなど、リラックスして利用していただけるダグアウトへ。



快適に利用できる更衣室

プロ野球チームのように帯同する選手が多い場合や、男女混合チームであっても、快適に利用できるような更衣室へ。



ブルペンの拡充と充実

同時に練習できる人数を3人へと拡充し、大部分を人工芝とすることで、砂煙を抑えた快適なブルペンへ。また、ダグアウトからスムーズに利用できる動線を検討中。



監督室・コーチ室の新設

アマチュア利用時は、会議室などの各種用途として、プロ野球開催時などは監督室やコーチ室として、リバーシブルに活用できる部屋を整備。



屋内練習場の整備

雨天時であっても打撃練習を行うことができるスペースを一塁側、三塁側それぞれのスタンド下に確保。

注) 写真はイメージです。

収容人員（予定）

20,000人程度

（うち内野席14,000人程度）

（+3,500人程度）

上毛新聞敷島球場

- ・群馬県前橋市にある群馬県営の球場。
- ・2024年8月20日(火)に「西武×オリックス」を開催。
- ・収容人数は、20,934人。

ヨーク開成山スタジアム

- ・福島県郡山市にある郡山市営の球場。
- ・2022年6月29日(水)、7年ぶりとなる巨人軍の公式戦を開催。
- ・収容人数は、18,220人。

沖縄セルラースタジアム那覇

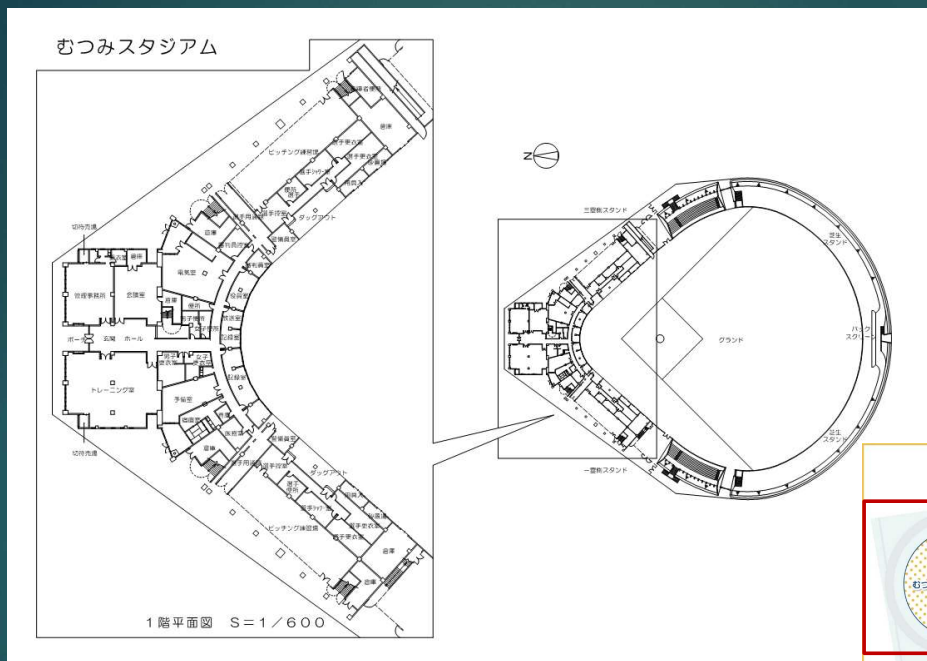
- ・沖縄県那覇市にある那覇市営の球場。
- ・巨人軍の春季キャンプ地
- ・2024年5月14、15日にオリックス公式戦を開催。
- ・収容人数は、約20,000人。

むつみスタジアム（徳島県蔵本公園）



- 所在地 徳島県徳島市庄町1丁目76番地の2
- 収容人数 10,476人（内野5,976人、外野4,500人）
- 両翼 100m、センター116m
- 夜間照明 4基（内野500ルクス、外野300ルクス）
室内ピッチング2カ所

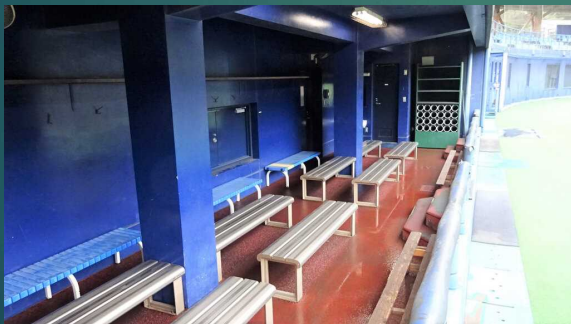
むつみスタジアム（徳島県蔵本公園）



- 所在地 徳島県徳島市庄町1丁目76番地の2
- 収容人数 10,476人（内野5,976人、外野4,500人）
- 両翼 100m、センター116m
- 夜間照明 4基（内野500ルクス、外野300ルクス）、室内ピッチング2カ所

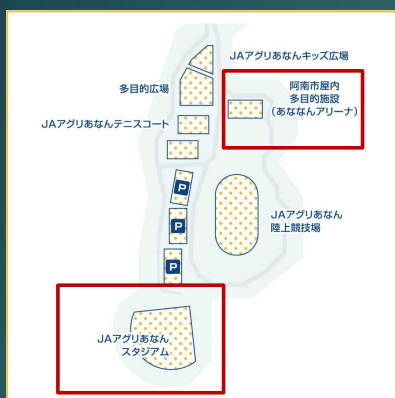


JAアグリあなんスタジアム



- 所在地 徳島県阿南市桑野町桑野谷34番地1
- 収容人数 約5,000人（内野1,375人、外野3,625人）
- 両翼 100m、センター122m
- 夜間照明 6基（内野1,500ルクス、外野800ルクス）
室内ピッチング2カ所

あなんアリーナ（室内練習場）



- 所在地 徳島県阿南市桑野町桑野谷34番地1
- 野球雨天練習 内野守備練習またはバッティング
ゲージ6面
- ピッチング練習（4投手同時使用可）